

地域自然情報ネットワーク 第7期事業報告

平成21年7月1日から平成22年6月30日まで

I 事業報告

1. 自然環境の調査解析にかかわる技術の企画・開発および評価事業

● 地域性苗木による緑化技術評価

道路の切土のり面における地域性苗木の導入による自然復元の状況を調査し評価を行うために、平成20年度10月から現地調査を行った。調査項目は植生調査、フロラ調査、土壌動物調査、生物の生息にかかわる画像および音声の収集を行った。成果は地域性苗木の・・・にかかわる報告書としてまとめNEXCO中日本に提出した。これらの結果はURBIO2010において、中日本高速(株)から紹介された。またCOP10において成果ビデオが英訳されて展示される予定である。

● 日の出町景観評価

東京都日の出町において、総合的文化財把握モデル事業の中で、文化財として、あるいは様々な文化財を包含するものとして、景観調査を行い、整理した。また、他で行われた文化財調査の結果から関連文化財群を抽出し歴史文化基本構想策定のための基本的な考え方を整理した。関連して委員会及びワーキングに出席し、作業を行った。

(担当 亀山 井本 梶並 田賀 協力 櫻井 平城 山口)

● アサダ種子発芽実験

オフィス日野に設置されたインキュベータを利用して、発芽率が極めて低く種子からの育成が困難とされているアサダの発芽条件について温度や明るさの条件を変化させて、確認しました。確かに発芽率は大変低いものでしたが、温度と明るさを毎日変化させることで一定の発芽促進効果が見られました。インキュベータの設置には4人の会員の力をかりた。

(担当 亀山 平城 井本 協力 梶並 奥村)

● 野火止用水自然環境調査及び平林寺林泉境内調査

野火止用水とその文化的な景観の保全と活用を目的として、野火止用水及び周辺の自然環境についての調査を行い、今後の保護と活用にかかわる構想への基礎的な資料とする。

本調査は2010年5月から開始されたものであり、5月～6月にかけて現地の概査および具体的な調査方法の検討を行った。

また、平林寺林泉について測量により地形、石組み、庭石及び主な樹木の位置を記録する。調査は周辺環境、水環境のことなる7つの区間を決め、その区間ごとに水生生物相、植物相の調査を行っている。

(担当 梶並 北川 雨宮 井本)

- **東京都エコロジカルレッドデータブック作成**

東京都エコロジカルレッドデータブックの作成にかかわる考え方および試案を整理しURBIO2010においてポスター発表へつなげた。

(担当 増澤・井本 協力 古山 熊田)

2. 自然環境情報の整備・公開事業

- **上サロベツ自然再生事業**

再生技術部会および再生普及部会に参画した。上サロベツ自然再生全体構想に基づき、GISデータベースの活用した解析・情報提供、地生態学的見地からの自然環境評価やそれに基づく自然の活用など、具体的施策を提案した。

(担当 増澤)

3. 自然環境保全等にかかわる人材育成・啓蒙活動事業

- **岐阜国際園芸アカデミーGIS 講座**

3人の学生を対象に3日にわたり自然環境GISの実習授業を行った。

(担当井本)

- **東京環境工科学園GIS 講座(入門編および実践編)**

東京環境工科学園学生を対象に、自然環境分野へのGIS応用技術に関する集中講義を行った。20数名の受講生を得て、GISの基本的な操作方法とGPSによる現場でのデータ取得等について授業を行った。入門編(初級編)についてはGCNが引き継いでから3回目の講座の実施である。今年度は初級編、応用編という呼称を、導入編、活用編と変更し、テキストを一つにまとめることで講義内容を整理し、よりわかりやすくもれない講座の実施を行った。(主担当 梶並 協力:井本、平城、櫻井、井澤、伊藤(麻))

- **国際自然環境アウトドア専門学校へのGIS出前講座**

国際自然環境アウトドア専門学校の学生を対象に、自然環境情報にかかわる基本的な事項、GPSによる現地でのデータ取得演習、ポテンシャルマップ作成などについて授業を行った。受講生は6名でアシスタントも含めて4名の講師により5日間の集中講義により実施した。

(主担当:梶並 協力:櫻井, 奥秋, 井澤)

- **民間企業へのGIS出前講座**

セルコ株式会社への出前講座を行った。

(主担当 :梶並)

- **国立科学博物館付属自然教育園へのGIS出前講座**

自然教育園でのGISの基本的な使い方の講座を半日2回で行う。なお、講座の時期は現在調整中であるが、早々に実施予定である。

(主担当：梶並 協力：世古口)

- **ESRI ユーザーコミュニティ会議へブース出展**

2009年6月4日から6月5日に東京ミッドタウンで開催された ESRI コミュニティフォーラムに活動報告ポスターを作成して展示した。来訪者に会の活動について紹介した。多くの会員にブース対応の手伝いを御願いし、会員交流の機会となった。

- **ESRI ワールド会議への参加**

2009年7月に米国サンディエゴ市で開催された国際ユーザー会議に2名の会員が NPO として参加した(参加者 増澤、櫻井)。

(備考) 2010年7月に米国サンディエゴ市で開催された国際ユーザー会議に2名の会員が NPO として参加している(参加者 増澤 熊田)

- **オープンソース GIS 講座入門講座の開催**

シアトル在住の今木さんを迎え、オープンソース GIS の入門コースを開催した。場所は東京環境工科専門学校の教室を貸していただいた。入門コースではあったが QGIS PGIS の利用について必要な事項を習得した。今後の開催の要望が多く、次期の企画が要望される。

(担当 今木 協力 八十島、伊勢、井本)

- **地域自然情報研究会**

月一回の定期開催を続け、情報提供・情報交換・人材育成に努めた。本年度は毎回20名近くの参加者を記録し、研究会の意義を再確認した。(担当 井本、飯室、板川、梶並)

- **環境省レンジャーを対象とした講習**

レンジャー職員等を対象とした研修に講師派遣を行い、自然環境に関する GIS の利活用方法について講義する (担当 逸見)

- **URBIO における発表**

2010年5月に名古屋でかいさいされた URBIO (都市における生物多様性会議) においてエコロジカルレッドリスト東京の試案についてポスター展示を行った。(担当 増澤、井本、梶並、平城、北川、櫻井、熊田、古山)

4. 自然環境保全にかかわる支援活動事業

- **西武・狭山丘陵パートナーズ指定管理業務**

東京都建設局の公園指定管理者として、「都立公園狭山丘陵グループ」に自然環境 GIS の整備と管理・運営への活動提案をする。5年継続業務の第4・5年目に当たる。

(担当：平城、井本、梶並)

・都民協働・情報整備 : 資料データの整備と検索のためのデータ整備と都民活動への情報

- 提供を引き続き行った。
- ・自然情報整備 : レンジャー取得データのデータベース化を行っている。また、貴重種などの指定管理移行前と指定管理移行後における分布の変化など、指定管理移行後の管理作業による生物多様性への貢献についてマップ作成を行った。
 - ・情報公開 : WebGIS (マップサーバ、GOOGLE API) で情報公開の試みを継続
 - ・植物管理 : 管理記録のデータベース化と GIS 整備をすすめた。履行確認資料などの作成が簡単に行えるようになった。今後の活用方法の検討が必要
 - ・アトラス 狭山丘陵公園アトラスを計画

● 大自然塾講師

西武・狭山丘陵パートナーズが受注し、NPOBirth が実施している大自然塾への講師として支援を行った。雑木林の調査と整備計画作りについて、数回の講義と実習指導を行った。

(担当 亀山 平城)

● 阿蘇草原再生協議会

前期に引き続き生物多様性翔委員会に参画し、前期に策定された阿蘇草原再生全体構想に基づき、GIS 環境マップの作成や地元団体との協働による GIS 講座開催を提案する。

(担当 逸見)

● 小諸丸の内の森調査および保全活用への提案

東京丸の内と小諸市による小諸元気アッププロジェクトのうち森林の管理・活用計画の中で調査および提案を行った。このプロジェクトは NPO 浅間山麓国際自然学校などと協働した。

(担当 井本 梶並)

● 小原の森調査および保全活用への提案

神奈川県相模原市小原にある森林の植生および樹木調査、データ整備を行い、今後の利活用計画への提言を行った。プロジェクトは NPO 緑のダムとの協働として行った。

(担当 田賀 協力 井本、平城、梶並、羽切、飯室)

5. その他の事業

● メーリングリスト・ホームページの維持管理

メーリングリストの管理を行う。ホームページは月 1 - 2 回の頻度で更新。メーリングリストは入退会に応じて随時行った。(井本、梶並)

● 入会パンフレットの作成

理事の移動にともない入会パンフレットを更新した。(井本、熊田)

● ニュースレターの発行

休刊中

II 会員数

第7期末において以下のようなものである

- ・正会員 6月30日 現在73名
- ・サポート会員 6月30日 現在41名
- ・賛助会員(法人) 入会1 現在5法人
地域環境計画(株) 緑生研究所(株) 朝日航洋(株)
国際自然アウトドア専門学校 (株)環境指標

III 報告書・印刷物・学会発表等

- 平成21年度首都圏中央連絡自動車道 八王子JCT～あきるのIC間のり面緑化追跡調査報告書； 中日本高速道路株式会社東京支社 八王子工事事務所・地域自然情報ネットワーク
- 都市緑化機構機関紙へのGCNの紹介記事の投稿(井本)
- URBI02010でのポスター発表(増澤、井本、梶並、平城、櫻井、北川、熊田、古山)